

国際大会参加報告書

2008年 12月 10日

社団法人 日本ボディビル連盟
会長 玉利 齊 様

報告者 塚本猛義



大会名	第7回 日韓親善ボディビル選手権大会				
開催期間	2008年 10月 5日 ~ 年 月 日				
開催場所	国名: 日本		都市名: 大阪		
参加国数	2 カ国		参加選手数	10 名	
役員	役員名	役職・他			
	団長				
	監督	塚本猛義			
	コーチ	田代 誠			
	通訳				
選手	選手名	所属連盟	カテゴリー	順位	備考
	佐藤貴則	東京	65kg級	優勝	
	奥村武司	大阪	70kg級	優勝	
	山田幸浩	東京	75kg級	2位	
	今中直博	大阪	80kg級	優勝	
	山野内里子	愛知	女子の部	優勝	
レポート	<p>65kg級 佐藤貴則×ユ・スンジェ 広がりのある、弱点の少ないフィジークの佐藤選手の良さが目立った。 70kg級 奥村武司×イ・スンヨン イ・スンヨン選手のコンディションも良かったが、丸みのある奥村選手の圧勝であった。 75kg級 山田幸浩×オ・ギョオン 山田選手はウエストが細く筋量が豊富で目を引くフィジークであったが、オ・ギョオン選手のギョウギョウに詰まった密度のある筋肉にあと一步届かなかった。 80kg級 今中直博×ビョン・ヒョンソク 今中選手は決してベストコンディションではなかったが、有り余る筋量で余力を残し勝利を勝ち取った。 女子の部 山野内里子×イ・セユン 日本選手権でも初の決勝進出を果たした山野内選手にはラインナップの時点で勝利を確信した。</p>				

※ 本報告書は帰国後1ヵ月以内に大会結果表を添付して日本連盟事務局に提出して下さい。

※ レポート欄が足りない場合は別紙に記入して添付して下さい。